

ひよし



保健介護課岡崎保健師から「できる大人の健康管理」、助産師の植村さんから「できる大人の安全・将来設計」についてそれぞれ話がありました。講話は、今後の生活に活かしてじけるようQ&A形式で行われました。みんなの真剣に受講している姿に感心しました。

保健教室

三月十日（金）、日吉保健センターで「18春巣立ちの青春サポート教室」を開催。この春、高校を卒業し日吉を巣立つ十四名が一人暮らしに備えて「保健・料理」について学びました。



卒業おめでとう！

料理教室



生活研究協議会日吉夢工房のみなさんにはご協力をいただきました。普段あまり料理をしていないようで、調理器具の使い方は初心者マーク。野菜炒めとだし巻き卵は一人一人が挑戦ましたが、まあまあ上手にできていたと思います。(笑)

生活改善グループのみなさんも楽しそうでした。みなさんおいしかったですか?

教室の感想や将来の夢について聞いてみました。

保健教室について

- 一人暮らしはじめ、心の不安でしたが、たくさん知れたり、もらったパンフレットを活用していきたい。
- これからお酒を飲むようにすすめられたりする場面が増えてくると思うけれど、二十歳になるまではしっかり断れるような強い意志をもっておきたいです。また、自分の飲める量も考えて自分の体を大切にしたいです。タバコは胎児にも影響があるので周りの人にも吸わないように呼びかけたいです。

料理教室について

- 切り方などじっくり教えてもらい、意外と料理も楽しかったのでできることはやってみたいと思いました。手さわのよさを見習いたいです。
- 今日教えてもらった野菜の切り方や炒めるときの「身」など、これから的生活でも積極的に料理をして身につけていきたいです。
- 今日の料理はすごく簡単にできたので、一人暮らしをしたときに作つてみようと思いました。栄養バランスを考えた食事をとりたいです。

将来の夢

B1Gな男になる。

金融業などにつき安定した収入を得て、親を安心させると共に恩返しをしたいです。

いろんなことを研究したい。

パン屋 自分のお店をだしたい

教員

警視総監

店長

小児科の看護師

トレーナーになる

高校の教師（社会科）

看護師

介護福祉士

歯科衛生士

将来、就きたい職は決まってないの、大学でゆくべく探していきたい。

みなさん夢に向かって頑張ってください。

鬼の地獄道 デュアスロン

一月十九日（日）、日吉デュアスロン実行委員会主催の「鬼の地獄道デュアスロン in Hiyoshi」が開催されました。

この日は、四十名の選手が参加。とても過酷な競技ですが、晴天に恵まれみんな元気いっぱい笑顔で競技を楽しんでいました。大会終了後、バイкиングで交流を深めっていました。実行委員長の野村さんは、「無事イベントを成功させることができ感謝しています。参加者からも「応援が嬉しかった。来年も来ます。」と声をいただき、これからもずっと続くイベントになると嬉しいです。」と話していました。

第一ラン



バイク

日吉夢産地駐車場→日吉小学校裏山越えの八キロ（高低差240m）の険しい山道を全員が走破！



第二ラン

日吉夢産地から岩谷トンネル間約三十四キロを春風を感じながら走行。沿道からは声援が送られていました。



四万十街道ひなまつりを楽しみながら

日吉歩こう会

第三回日吉歩こう会を二月二十八日（火）、高知県大正町で行いました。

この日は、二十四名が参加。景色を眺めながら歩く人、いつものペースで歩く人とそれぞれのスタイルで歩きました。

今回はいつもと違い、四十万街道ひなまつりのお雛様や雛飾りを楽ししながら歩きました。参加者は、「心も体もリフレッシュできました。」と話していました。

- 日吉公民館運営審議会任期満了
- 日吉公民館長任期満了
- 日吉大運動会の休止について提案していただきました。
- 他の協議事項

二十八年度主な公民館事業

- 青少年
- 日吉わんぱくスクール（5回）
- 成人
- 日吉地区文化祭
- 共通
- 武左衛門ふる里まつり
- 日吉地区成人式
- 日吉大運動会
- 日吉いきいき講座
- 青少年
- 日吉中学校交流教室
- ヨガ教室
- DIY教室
- 高齢者
- 敬老行事
- 新春開幕将棋大会

日吉公民館運営審議会

三月十日（金）、日吉住民センターで、第二回日吉公民館運営審議会を開催しました。

会議では、平成二十八年度の公民館事業について審議していただきました。また、来年度はえひめ国体が開催されるため、日吉大運動会の休止について提案していただきました。

紙漉き新之丞靈帰村20年祭開催



2月22日プレゼンに望む
新之丞実行委員会のみなさん

20年前、故郷への里帰りがかなわず、仏が峠で眠り続ける新之丞の御靈を故郷へお迎えするため、日向谷に「土佐紙祖新之丞記念碑」を建立、3年に1度「新之丞祭」を催しています。

今年の四万十街道ひなまつりの座敷雛のテーマが「紙漉き新之丞」と決まり、日吉盆栽会がいの町の視察の際、昨年3月、いの町で「新之丞420年祭」を開催したとの話を聞き、新之丞靈帰村20年祭を開催しようと、紙の鬼新之丞実行委員会（日向谷分館・日吉盆栽会・明星ヶ丘いきいき会）を立ち上げ打合せ等を行ってきました。看板が見えにくくなっているため、「鬼の町まちづくりプロジェクト支援事業」を活用し修繕することとなりました。神事は3月26日（日）に行います。

今後は、紙漉き新之丞について史実や伝承の共有、地域づくり団体や住民代表等と連携し日吉地区の活性化・文化向上を図り、「紙の町」いの町との産業・文化面をはじめとした様々な交流を発展させていくために継続して事業を行っていきます。

紙漉き新之丞物語



永禄12年（1569年）、土佐安岐の城主安岐国虎が長宗我部元親に滅ぼされ、長子千寿丸と次子鉄之助は阿波の国へと逃がれました。また、元親の妹の嫁ぎ先である波川玄蕃清宗は、天正8年（1580年）、元親に疑いをかけられ切腹を命じられてこの世を去りました。元親の妹は夫清宗の死後、養甫と名乗り尼となって成山村横敷に移り住みました。安岐国虎の長子は矢野又六と名を改め、元親と戦い中富川で討死しましたが、次子鉄之助は、三郎左衛門家友と名乗り養甫に密かに呼び戻されて、成山に住んでいました。

天正19年（1591年）、伊予の国宇和郡日向谷村の新之丞は、諸国行脚の内に成山で行き倒れとなりました。養甫と家友は新之丞を助け介抱しました。元気になった新之丞は何か恩返しを考え、自分の技術である紙漉きを伝えることとしました。成山は楮・三つ又の群生があり、豊富な水は清く、紙漉きに大変適していました。養甫は生糸の染色に詳しく、新之丞とともに色紙漉きの研究を行い、苦労を重ね修善寺紙（青色）・柿色・黄色・紫色・桃色・萌黄色・浅黄色の7種類の紙を作ることに成功しました。

慶長元年（1596年）、持てる技術のすべてを教え終わった新之丞は、村の人々に名残を惜しみながら故郷である日向谷村に帰ることとなりました。新之丞は、家友に送られ坂の峠（現いの町成山地区・横敷地区の中間にある峠で、仁淀川の清流、太平洋が見渡せる最も眺めのよい峠）にさしかかり、過ぎ去りし成山での生活に思いをはせながら、目の前の景色に見とれていると、家友の一刀が新之丞めがけて振りおろされました。七色紙の手法が他に漏れることを防ぐための家友の決断でした。

その後、誰言うとなくこの峠を「仏が峠」と呼ぶようになり、たびたび不思議で不幸な事件が起り始め、村人は新之丞の祟りと恐れおののき、夕方から夜にかけてはここを行き来する人もいなくなりました。その後、ある家族の病人に新之丞の魂が取り付き、病人が言うには「自分は、伊予の国宇和郡日向谷村の新之丞という者である。仏が峠で殺された。今のような埋もれた墓にしておくと、きっとこの部落に災いが続くであろう。」このような噂がたち、成山の紙漉きの人達は、新之丞の功績を考え、この峠にお堂を建て石仏を据え毎年お祭りを欠かしませんでした。その後は、不思議なことにそれまでの災いはなくなり、事件事故もなくなりました。それ以来、坂の峠は「仏が峠」と呼ばれるようになりました。

長宗我部が滅びた後、関ヶ原の戦いで歎功のあった山内一豊が、慶長6年（1601年）土佐藩主となりました。三郎左衛門家友は、浦戸城で藩主一豊公にお目見えし、紙の作り方をあれこれ説明し、自分で作った七色紙を差し出すと一豊公は大変珍しがり喜んで、直ちに徳川幕府に差し出しました。それ以来、一豊公は七色紙の製造を家友に命じ、土佐藩の御用紙として特別に保護を行いました。

土佐藩御用紙の七色紙は、紙の作り方を新之丞が教え伝えたことに始まり、それが土佐紙の起りとなりました。

※参考「和紙の古里を訪ねて」 高知県伊野町「青少年ふるさと学習特別推進事業実行委員会」編

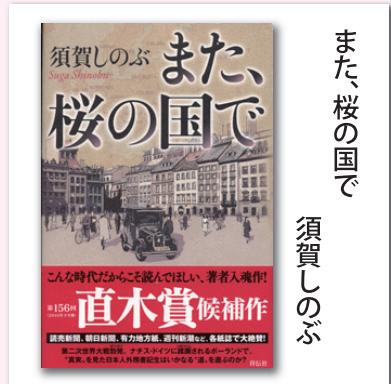
新着図書案内

日吉公民館図書室に
新しい本が加わりました。



しんせかい

山下
澄人



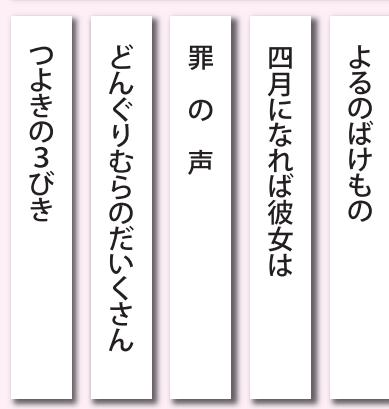
また、桜の国で

須賀しのぶ



騎士団長殺し

村上
春樹



つよきの3ひき
どんぐりむらのだいくさん
四月になれば彼女は
よるのばけもの



みかづき
森
絵都



蜜蜂と遠雷
恩田
陸

公民館事業のご案内

日吉中学校交流教室



時 期 5月～10月 全10回(予定)
日吉中学校 1年生の技術の授業

場 所 日吉中学校 1階技術室

参加料 2,000円程度(材料代)

問い合わせ先 日吉公民館

今年で5年目となります。「学校と地域の連携」の教室です。
ぜひご参加をお願いします。

絵手紙教室



日 時 5月 毎週火曜日 全4回(予定)
時間については、現在協議中です

場 所 日吉公民館

参加料 1回1,000円(材料代)

問い合わせ先 日吉公民館



発行者

日吉公民館

発行日

平成29年
1月25日

住所

鬼北町大字下鍵山四六三

電話 0895-44-2211 fax 0895-44-2870

日吉地区のための「日吉夢基金」

平成28年度 決算報告

収入の部 (単位:円)

科 目	金 額	説 明
前年度繰越金	589,807	平成28年度繰越金
寄 付 金	123,000	4名
預 金 利 子	3	上期 3 円 下期 円(未定)
合 計	712,810	

平成28年度は、4名の方から日吉夢基金にご寄付をいただきました。

支出は、レクバレー・地区民栄賞の報償費や日吉わんぱくスクール・紙漉き新之丞事業への助成金、ふる里まつりへの繰出金として活用させていただきました。差引額の545,330円は平成29年度へ繰越致します。

※預金利子(下期)が確定していないため繰越金は変動します。

基金の趣旨

日吉地区住民の生活文化の振興、社会福祉の増進及び青少年の健全育成を図るために事業資金に充てるために創設したものです。

基金活用事業

- 1 日吉公民館主催事業
- 2 日吉地区青少年の健全育成のための事業
- 3 日吉地区区長会が主催する事業
- 4 日吉地区住民の福祉に関する事業

日吉地区の地域振興基金にご寄付をお願いします。

ご寄付のお礼

那須史憲さんからご寄付をいただきました。ありがとうございました。

来年度以降の事業に活用させていただきます。

鬼北交通安全協会日吉支部決算報告

収入の部 (単位:円)

科 目	金 額	説 明
前年度繰越金	101,555	平成27年度繰越金
活 動 費	63,000	鬼北安全協会支部活動費
預 金 利 子	0	
合 計	164,555	

支出の部 (単位:円)

科 目	金 額	説 明
報 酬	41,000	役員報酬
需 用 費	5,150	消耗品費
事 業 費	33,082	交通茶屋
合 計	79,232	

差引額 85,323 円は平成 29 年度へ繰越致します。

交通安全施設(ガードレール、カーブミラー)については、鬼北町カーブミラー設置・防護柵設置事業により対応させていただきます。日吉公民館へお問い合わせください。

今年度もみなさんのご協力により大きな事故もなく公民館事業を行なうことができました。ありがとうございました。ありがとうございました。

編集後記

● ● ●
日吉の人口
2月末人口
1,352人
(△9人)
増減は前回比
男 641人
女 711人
684世帯

平成29年度鬼北交通安全協会日吉支部役員

支 部 長	岩 本 孝 史
副 支 部 長	吉 川 寿 雄
副 支 部 長	渡 辺 博
事 務 局・婦 人 部 長	森 下 真 佐 子
副 婦 人 部 長	吉 川 ま つ み
副 婦 人 部 長	谷 口 和 子